

2018年2月2日(金)

第2回仙台自分づくり教育アワード
～7万人の中学生からのありがとう～

今、私はここにいる
～25歳からのメッセージ～

仙台自分づくり教育フォーラム @若林区文化センター

平成17年度から始まった仙台市の中学生の職場体験活動。初めての職場体験を経験した中学2年生が25歳となり、当時の経験が今の彼らの人生にどのように役立っているのか、職業選択に生きているのか。このテーマのもと、会が進められました。

仙台自分づくり教室の社会人講師を務めている、丸森町在住のシンガーソングライター「Tae-chu」の演奏。福井県のメッキ工業会社専務取締役 清川卓二氏の「職場体験活動を通して地域ぐるみで子供たちを育てる環境づくり」と題した基調講演。初めての職場体験を経験した、当時中学2年生、現在25歳の3名を迎えてのパネルディスカッションという構成でした。

基調講演では、職業選択の際に大切なこと、受け入れる企業側の立場から、地域ぐるみでの子育て環境を整備していく取り組みを、パネルディスカッションでは、3名の現在の職業が、職業体験がきっかけになったり、「この仕事には就かないだろう」と思い選んだ職場が、現在の職業に近いものだったり、職業体験での経験が、職業選択に少なからず反映していることなど、いろいろなお話を聞くことが出来ました。

P T A会長 高松 博子